

**記入例**

労働争議 **あっせん** ・ 調停 ・ 仲裁申請書

(該当するものを で囲む)

年 月 日

高知県労働委員会会長 様

申請者の名称  
及び代表者の職・氏名

**労働組合**  
**執行委員長**

当事者の委任を受けたものであるときは、  
その権限を証明する書面を添えること。

組 合 側	所在地	〒000-0000 高知県 市 町 番地			組合員 (合同労組にあっては 総人員を上段へ記入)	
	名称	労働組合			男	----- 名 名
	代表者 役職氏名	執行委員長			女	----- 名 名
	所属 上部団体	労働組合連合会			計	----- 名 名
	電話番号又は 連絡先	000-000-0000	組合結成 年月日	年 月 日		
使 用 者 側	所在地	〒000-0000 高知県 市 町 番地		電話 番号	000-000-0000	
	名称	株式会社 商会		資本金	万円	
	代表者 役職氏名	代表取締役		従 業 員	男	名
	事業の種類	小売業			女	名
	所属事業者 団体				計	名
関係 事業所名	商会大阪営業所		関係事業所 所在地	大阪市 町 番地		
申 請 事 項	あっせん(調停・仲裁)を求める事項を簡潔に記入してください。 (例)賃上げ、年末一時金、団体交渉の促進					

申請に至るまでの交渉経過			
団体開始 年 月 日	年 月 日	交渉回数	回
最終交渉（決裂） 年 月 日	年 月 日		
争議行為を伴っている場合はその概要	<b>争議行為の月日、様態、規模等具体的に記載してください。</b>	回数	回
		参加人員	名
労働協約の定めに基づく当事者の一方からの申請である場合は当該協約の条項	<b>条項を記載してください。</b> <b>（記載例）</b> <b>労働協約第 条 会社・組合のいずれか一方が労働委員会にあっせん申請をしたときは、相手方はこれに応じなければならない。</b>		
主張不一致の要点	組合側	<b>申請事項に対する組合の主張の要旨を列挙してください。</b>	
	使用者側	<b>申請事項に対する使用者の主張の要旨を列挙してください。</b>	
<b>交渉経過</b>			
月 日	<b>申請に至るまでの団体交渉その他の内容について日付順に簡潔に記載してください。</b> <b>（記載例）</b> <b>会社へ要求書（賃上げ・夏期一時金）を提出し、月 日に団体交渉を行うことを申し入れた。</b> <b>第1回団体交渉 会社は の理由から回答猶予を要望</b> <b>第2回団体交渉 賃上げ 円、一時金 円の会社回答に対して組合は の理由から会社回答を拒否した。</b> <b>本社、営業所全面スト</b> <b>組合は臨時大会においてあっせん申請をすることに決定した。</b>		
（交渉経過を全部記入できないときは、別紙を付けてください。）			

（注）この申請書の写しは、相手方に渡されます。